

件名	千葉市東区(仮称)小中分離2小中学校用地調査委託				
調査場所	千葉市小中分離1510番地地			No. 1	孔
試錐機名	S. R. L. - 100	試錐深度	25 M + 1	着手	4月14日
試錐採取方法	レイモンド・サンダー	試錐口径	15 M.M.	完成	4月25日

調査技術員	
担当	
調査番号	48 - 211

月 日	標 尺 (M)	標 高 (M)	深 度 (M)	層 厚 (M)	土 質			相 対 密 (稠) 度	地 下 水 位 (M)	試 験 試 料 (M)	記 事	標準貫入試験														
					土質記号	土質名	色調					同 数 /cm	N 値	打撃回数 (N)												
	0		0.00												0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	
	1		1.40	1.40		埋 入 土 質					0.00~1.05 0-4 1.05~1.40 砂と粘土の割合が 異なる	2/36	1.15													
	2										1.40~3.20 粘土が多少含む 腐蝕物混入 (各綿状)	1/30	1.51 2.15													
	3											0/38	2.45 3.00													
	4											0/54	3.38 4.00													
	5		5.30	5.90		腐蝕土質					5.00~5.50 0.70 0.80	2/36	4.54 5.15													
	6		6.10	6.80		砂質粘土 暗灰					砂 10~20% 混入	2/32	5.45 6.15													
	7											2/30	6.47 7.15													
	8										貝殻混入	2/34	7.45 8.15													
	9										砂 20~30% 混入	2/42	8.49 9.15													
	10		10.25	11.15		砂質シルト 暗灰						1/32	9.57 10.15													
	11										貝殻片若干混入	0/51	10.47 11.00													
	12										砂と粘土の割合が 異なる	0/54	11.57 12.00													
	13		13.40	14.15		シルト 暗灰						6/53	12.54 13.00													
	14		14.65	15.25		粘土 暗灰					腐蝕物少量混入	1/36	13.53 14.15													
	15		15.30	16.05		砂質粘土 暗灰					含水中級	2/35	14.51 15.15													
	16		15.80	16.50		粘土質砂 暗灰						4/30	15.50 16.15													
4/24	17										16.90 迄 砂 (5~8cm 厚) と粘土が混入	6/30	16.45 17.15													
	18		17.90	18.10			黄 灰					13/30	17.45 18.15													
	19										少量の粘土含む	31/30	18.45 19.15													
	20										含水多し	30/30	19.45 20.15													
	21											41/30	20.45 21.15													
	22										21.20 迄 含水中級 硬化 (締り) し 若干の雲母片混入	50/30	21.45 22.15													
	23											50/29	22.45 23.15													
	24											50/28	23.44 24.15													
4/25	25		25.41	25.51		細 砂 暗灰						50/26	24.45 25.15													
	26												25.41													
	27																									
	28																									
	29																									
	30																									
	31																									

件名	千葉市文(仮称)小中分第2小学校校地第2調査委託				
調査場所	千葉市小中分第1310番地地			No.	2 孔
試錐機名	S. R. L. - 100	試錐深度	15 M 45	着手	1 月 16 日
試錐採取方法	レイモンド・サンブラー	試錐口径	65 M.M.	完成	1 月 28 日

調査技術員	
担当	
調査番号	18 - 211

月 日	標 尺 (M)	標 高 (M)	深 度 (M)	層 厚 (M)	土 質			相 対 密 (稠)度	地 下 水 位 (M)	試 験 試 料 (M)	記 事	標準貫入試験		打 撃 回 数 (N)										
					土 質 記 号	土 質 名	色 調					回 数 /cm	N 値											
	0		0.00											0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50
	1		1.05	1.05		埋 入 腐食腐					0-4. 粘土、骨子の砂、骨の埋入	1/41	1.15											
	2										1.90mより腐蝕状の腐蝕物混入	0/32	1.56											
	3											0/70	2.00											
	4											0/50	2.52											
	5		4.80	3.75		腐蝕土混入						0/50	3.70											
	6										砂10~20%含有	2/30	4.00											
	7										要母片混入	4/30	5.15											
	8											3/30	5.45											
	9											2/30	6.15											
	10		9.85	5.05		粘土質細砂	腐 灰					5/30	6.45											
	11										含水中使	7/30	7.15											
	12		11.90	2.05		細 砂	腐 灰				要母片混入	2/30	7.45											
4/26	13		13.40	1.50			腐 灰				含水中使	5/30	8.15											
	14										要母片混入	2/30	8.45											
	15		14.80	1.40		細 砂	腐 灰					17/30	8.95											
4/27	16		15.50	0.70		硬質腐 灰	腐 灰				浮石混入、コブ状となる	40/30	9.15											
	17										含水中使	35/30	9.45											
	18										浮石若干混入	31/30	10.15											
	19											35/30	10.45											
	20											37/30	10.75											
	21		20.80	5.30		腐 灰						39/30	11.15											
	22										含水中使	43/30	11.45											
	23										要母混入	50/28	11.75											
	24										23.15より締まっている	50/23	12.15											
4/28	25		25.45	4.65		細 砂	腐 灰					50/30	12.45											
	26												12.75											
	27																							
	28																							
	29																							
	30																							
	31																							

地質柱狀圖

B. No. 1

調 査 名	千葉市立小仲台南小学校 7・11新設地質調査			調査主体名	千葉市役所	
調 査 個 所	千葉市小仲台1288-1地内			調 査 期 間	自昭和52年4月19日 ～ 至昭和52年5月7日	
調 査 深 度	25.25 M	標 高	+ 0.038 m		工 法	口-911-工法
調 査 施 工		主任技術者			使用機械	KR-200

[illegible]

地質柱狀圖

B. No. 2

調 査 名	千葉市立小仲台南小学校7°-11新設地質調査		調査主体名	千葉市役所	
調 査 個 所	千葉市小仲台1288-1地内		調 査 期 間	自昭和52年4月19日～至昭和52年5月7日	
調 査 深 度	25.43 M	標 高	+ 0.453 m	工 法	口-911-
調 査 施 工		主任技術者		使用機械	KR-200

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	孔内水位 (m)	層厚 (m)	土質記号	色調	土質名	記事	相対密度	相対稠度	試料採取位置 (m)	標準貫入試験結果										
												標尺	N 値	10cm毎の打撃回数			打撃回数					
														10	20	30	10	20	30	40	50	
0			1.10					上部 礫石及び巨礫を混入する。ロームと細砂の互層状なる。含水量やや多い。			1.15	1	7/30	3	2	2						
		3.20		3.20			茶褐灰 埋土			1.45	2	6/30	2	2	2							
		3.70		0.50			黒褐 腐植土	腐植物混入。		2.15	3	1/30										
								腐植物を少量に混入。含水量多い。		2.45	4	1/30										
5		5.90		2.20			暗茶褐 腐植土			3.15	5	2/30	1/16	1/14								
		6.80		0.90			暗灰	含水量多し 全体にシルトを混入する。粒子不均一。		3.45	6	1/30										
								貝殻片及びシルトを全体に混入する。含水量多し。粒子不均一。		4	7	3/30	1	1	1							
		9.50		3.70			暗灰	貝殻片混りシルト混り細砂		6.45	8	5/30	1	1	3							
10		10.60		1.10			暗灰	含水量非常に多し。粗砂及び細砂若干混入する。シルトを全体に混入し。非常に多い。		7.15	9	6/30	2	2	2							
		11.70		1.10			暗灰	含水量多し。微細砂状を呈す。シルトがブロック状に混入する。		7.45	10	1/30										
		13.50		1.80			暗灰	シルトをレネス状及びボケット状に挟み込み。含水量多い。締りはゆるい。		8.15	11	1/30										
							茶褐灰			8.45	12	3/30	1	1	1							
15		16.40		3.10			黄褐灰 細砂	粒子は均一の細砂であり。雲母片を混入する。含水量中位で。締りはゆるい。		9.15	13	4/30	1	1	2							
		18.40		1.80			黄褐灰	全体的に粘土を含有する。含水量多くゆるい。		9.45	14	10	3	3	4							
										10.15	15	12	3	4	5							
										10.45	16	13	4	4	5							
										11.15	17	4	1	1	2							
										11.45	18	5	1	2	2							
										12.15	19	40	12	13	15							
										12.45	20	45	13	14	18							
										13.15	21	48	12	18	18							
										13.45	22	50/30	12	15	23							
										14.15	23	50/27	12	15	23							
										14.45	24	50/29	17	18	19							
25		25.43					淡黄褐灰 細砂	粒子均一の細砂で。全体的に粘土を少量混入する。含水量は中位で。締りは強い。		15.15	25	50/28	17	20	19							
										25.43												